

紀の川水質汚濁防止連絡協議会
資 料 配 布

配 布	平成１８年９月１日（金） １７時５０分
-----	------------------------

件 名	大滝ダム貯水池内の重機浸水による 油流出事故について
-----	-------------------------------

概 要	大滝ダム上流４．０ｋｍ付近（白屋地区）で、地すべり対策工事 中の重機が河川の増水により浸水し、油が流出しました。
-----	---

取り扱い	_____
------	-------

配布場所	奈良県政クラブ 五條市政記者クラブ
------	--------------------------

問合せ先	紀の川水質汚濁防止連絡協議会 国土交通省近畿地方整備局紀の川ダム統合管理事務所 管理課長 田村 友秀 工務課長 早田 順英 電話： ０７４７－２５－３０１３
------	--

大滝ダム貯水池内の重機浸水による 油流出事故について

- 本日、大滝ダム上流4.0km付近（白屋地区）大滝ダム貯水池上流の白屋地区において、降雨による水位上昇が予想されたため、早朝より地すべり対策工事用の重機を撤去を行っていましたが、10時00分頃、河川の増水により仮締切堤が一部決壊し、重機等が浸水しました。（別紙 - 1）
- 重機等の浸水状況は、クローラクレーン3台が水に浸かり、発動発電機1台、溶接機1台が流出しました。
- 11:30 工事現場から下流約1kmの工事用シルトフェンス（2重）に、水没した機械からと思われる油分が漂着しているのが確認されました。
- 13:30 工事用シルトフェンス上流にオイルフェンスを張り、油回収のため、吸着マットを投入しました。
- 本日の作業は作業員の安全確保のため17時に終了し、明日朝、作業を再開する予定です

【水没した機材のうち、油流出の可能性のあるもの】

機 材	規 格	容 量	残 量	種 類	備 考
発電機	60kVA	1 7 0 ℓ	8 5 ℓ	軽油	流出
		1 4 ℓ	1 4 ℓ	エンジンオイル	
溶接機	300A	3 6 ℓ	1 8 ℓ	軽油	流出

【水没した機材のうち油流出の恐れのないもの】

機 材	規 格	容 量	残 量	種 類	備 考
バイプロユニット		9 0 ℓ	9 0 ℓ	エンジンオイル	流出 1 6 : 0 0 に回収 (油漏れなし)
バイプロハンマー		2 6 ℓ	2 6 ℓ	作動油	水没
水タンク	2 m ³	-	-	-	流出
カラーコーン					2 0 個程度 流出
ブルーシート					数枚 流出
クローラクレーン	5 5 t				クローラーまで浸水 3 台
コンプレッサ	PDS750	4 0 0 ℓ	0 ℓ	軽油	タイヤまで浸水 2 台
	PDS70	2 4 ℓ	0 ℓ	軽油	1 台

位置図

